

## 平成 26 年度基本計画の見直し

(1) 具体的取組の変更及びリーディングプロジェクト 1 1 の取組内容  
の変更

(2) 平成 26 年度個票の変更点

## (1) 具体的取組の変更及びリーディングプロジェクト 11 の取組内容の変更

### □ 変更理由

＜基本目標 1. 自然との共生を図り、快適な生活を支えるまち＞

・ 具体的取組「歩行者、自転車通行帯の確保に努めます」については、「生活道路の整備を行います」と「モデル地区による生活道路整備の取組を進めます」の具体的取組みの中で一体的に取り組むため、具体的取組みを統合

### ＜取組 8＞ 安心して通行できる、歩行者にやさしい生活道路をつくります

#### 【取組の体系】

具体的な取組	内 容
生活道路の整備を行います	日常生活の基盤となる生活道路については、 <u>そこで生活し、通行する市民の安全確保を第一に、緊急車両等が通行できる最小限の幅員を可能な限り確保し、安全通行に必要な整備を行います。</u>
<u>歩行者・自転車通行帯の確保に努めます</u> (削除)	<u>歩行者と自転車、自転車と自動車</u> が安全に通行できるよう、 <u>道路の新設・改良時に交通規制等も含めて、歩行者・自転車通行帯の確保に努めます。</u> (削除)
モデル地区による生活道路整備の取組を進めます	生活道路のプランニング(モデル地区指定)を行い、生活道路の在り方についての取組を進めます。
計画的かつ効率的な道路施設の維持管理を行います	老朽化が進む橋梁等の道路施設の長寿命化を図るため、アセットマネジメントの積極的な導入により、優先順位を踏まえながら、計画的かつ効率的な維持管理を行います。



#### 【取組の体系】

具体的な取組	内 容
生活道路の整備を行います	日常生活の基盤となる生活道路については、 <u>歩行者や自転車通行の安全確保を第一に、緊急車両等が通行できる最小限の幅員を可能な限り確保し、安全通行に必要な整備を行います。</u>
モデル地区による生活道路整備の取組を進めます	生活道路のプランニング(モデル地区指定)を行い、生活道路の在り方についての取組を進めます。
計画的かつ効率的な道路施設の維持管理を行います	老朽化が進む橋梁等の道路施設の長寿命化を図るため、アセットマネジメントの積極的な導入により、優先順位を踏まえながら、計画的かつ効率的な維持管理を行います。

## 8 安全・安心・快適な道路づくりプロジェクト

市街地を通過する自動車交通の処理や、沿線市街地の良好な環境を確保するため、幹線道路や生活道路の整備は重要な課題となっています。

このため、幹線道路網の効果的・効率的整備を関係機関と一体となって取り組みます。

また、生活道路についても、安全で快適な道路の整備を推進します。

鳥栖市の市街地は、鉄道(JR 鹿児島本線)により東西に分断されており、道路ネットワークや土地利用等に課題を抱えています。

鳥栖市にとって鉄道高架化を将来の望ましい姿として描きながら、様々な東西連携策を模索していきます。

### <具体的な取組>

- ①国道・県道の整備を進めます。
- ②機能を重視した効率的な道路整備を進めます。
- ③生活道路の整備を行います。
- ④歩行者・自転車通行帯の確保に努めます。(削除)
- ⑤モデル地区による生活道路整備の取組を進めます。
- ⑥まちづくりの拠点としての利便性の向上を図ります。



## 8 安全・安心・快適な道路づくりプロジェクト

市街地を通過する自動車交通の処理や、沿線市街地の良好な環境を確保するため、幹線道路や生活道路の整備は重要な課題となっています。

このため、幹線道路網の効果的・効率的整備を関係機関と一体となって取り組みます。

また、生活道路についても、安全で快適な道路の整備を推進します。

鳥栖市の市街地は、鉄道(JR 鹿児島本線)により東西に分断されており、道路ネットワークや土地利用等に課題を抱えています。

鳥栖市にとって鉄道高架化を将来の望ましい姿として描きながら、様々な東西連携策を模索していきます。

### <具体的な取組>

- ①国道・県道の整備を進めます。
- ②機能を重視した効率的な道路整備を進めます。
- ③生活道路の整備を行います。
- ④モデル地区による生活道路整備の取組を進めます。
- ⑤まちづくりの拠点としての利便性の向上を図ります。

## (2) 平成 26 年度個票の変更点

### ○「事務事業」見直し状況

区 分	事業数
平成 26 年度に継続する事業	225 (再掲事業含)
(うち事務事業名称変更したもの)	(5)
平成 26 年度 (25 年度中) から実施する事業	16
平成 26 年度に継続しない事業	8
事務事業を統合したもの	(5)
事業完了	(3)
事業廃止	(1)

事務事業数 233 事業 (再掲事業含む)

平成26年度（または、平成25年度中）から実施する事業（16事業）

ページ	事務事業名	事業担当課	理由
1-8	橋梁長寿命化事業	建設課	平成24年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な修繕を行うため事務事業として位置付け
1-8	道路舗装補修事業	建設課	平成25年度に点検した道路舗装の健全度に基づき、計画的に維持保全対策を行うため、新たな事務事業として位置付け
1-8	道路防災対策事業	建設課	平成25年度に点検した道路法面の健全度に基づき、計画的に維持保全対策を行うため、新たな事務事業として位置付け
1-8	道路附属物修繕事業	建設課	平成25年度に点検した道路附属物(道路照明・標識等)の健全度に基づき、計画的に維持保全対策を行うため、新たな事務事業として位置付け
3-1	がん先進医療受診環境づくり事業	総合政策課	先進医療の普及を図り、健康環境づくりの一環として、がん先進医療費の一部助成を行うため、事務事業に位置付け
3-1	予防接種	健康増進課	高齢者の死亡率の高い要因である肺炎の予防接種費用の一部を助成するため、事務事業として位置付け
3-2	妊婦歯科検診	健康増進課	妊婦及び生まれてくる子の予防歯科への意識醸成を図る妊婦歯科検診を実施するため、事務事業として位置付け
3-2	不妊治療費助成事業	健康増進課	不妊治療費の一部助成を行うため、事務事業として位置付け
4-1	鳥栖市いじめ問題等支援委員会	学校教育課	外部専門員から助言・指導を受け、いじめ問題等の早期解決を図るために鳥栖市いじめ問題等支援委員会を設置したため、新規事務事業として位置付け
5-1	河内ダム防災事業	農林課	河内防災ダムの計画的な改修等を県と連携して行うため事務事業に位置付け
6-1	道路愛称事業	建設課	市制施行60周年事業

4-1 6-1	ICT 利活用推進事業	学校教育課	小中学校への ICT 機器の導入を推進し、電子教科書やインターネットを利用した授業を可能とすることで、わかりやすい授業の実現、児童生徒の情報能力の向上を図り、学力向上につなげるため、新規事務事業として追加
6-1	まちづくり推進センター運営事業	市民協働推進課	公民館・老人福祉センターの名称変更に伴い、まちづくり推進センターの役割を明確にするため、事務事業に位置付け
6-2	デジタルサイネージ（電子看板）実証事業	情報管理課	モデル事業として、デジタルサイネージモニターを設置し、市行政情報やイベント情報等を発信するため
6-2	マイナンバー制度	情報管理課	平成 27 年度の本格稼働に向けての準備作業のため事務事業に位置付け
6-4	土地開発公社用地の計画的買戻し	契約管財課 総合政策課	長期保有地の解消を図り、土地開発公社用地の計画的買戻しを行うため、事務事業として位置付け

【2】事業等の見直しにより事務事業を統合したもの（10事業 ⇒ 5事業）

ページ	統合前 事務事業名	統合後 事務事業名	事業担当課	理由
1-8	道路新設改良 事業（1-8-2）	小学校周辺交 通安全対策整 備事業	建設課	・モデル事業（単独）から本 格事業（補助）に移行 ・「2. 歩行者、自転車通行帯 の確保」については、生活道 路整備として位置付けのため 「小学校周辺交通安全対策整 備事業」に事務事業統合
1-8	生活道路モデ ル事業			
3-5	介護予防教室	介護予防教室	社会福祉課	介護予防事業は、元気づくり 把握事業の支援が必要な方を 対象とし、一体的に取り組ん でいるため事務事業統合
	元気づくり高 齢者把握事業			
3-6	地域自立支援 協議会運営	相談支援事業	社会福祉課	地域自立支援協議会は、相談 支援事業の中の1つの事業で あるため、事務事業統合
	相談支援事業			
4-6	スポーツ施設 の計画的改修	スポーツ施設 の合理的・機 能的な運用	スポーツ振 興課	類似事業のため、「スポーツ施 設の合理的・機能的な運用」 へ事務事業統合
4-6	スポーツ施設 の合理的・機 能的な運用			
5-4	さがツーリズム ネットワーク（県観光連 盟）	観光フェア、 物産展	商工振興課	関連している事業のため「観 光フェア、物産展」に事務事 業統合
5-4	観光フェア、 物産展			

### 【3】事業の見直し等により名称を変更したもの（5事業）

ページ	変更前 事務事業名	変更後 事務事業名	事業担当課	理由
1-8	道路生活モデル事業	小学校周辺交通安全対策整備事業	建設課	モデル事業（単独）から本格事業（補助）に移行
2-1	経営改革プラン策定	効率的な経営の推進	管理課	他自治体で策定されたプランのメニューである組織統合、人員削減、繰り上げ償還、包括委託等を鳥栖市ではプラン策定によらず、既に行っており、今後、事業債残高及び欠損金の減少が見込まれるため
3-7	要援護者台帳策定	避難行動要支援者名簿の作成	社会福祉課	災害対策基本法の改正において、避難行動要支援者名簿の作成が義務化されたため
5-4	鳥栖観光コンベンション協会の体制強化、機能充実	鳥栖観光コンベンション協会の機能充実	商工振興課	事業内容の表現に合わせたため
6-1	市報、ホームページの管理運用事業	多様な広報手段を使った情報発信事業	情報管理課	「市報、ホームページの管理運用事業」をより発展させ、広報手段の内容を充実させるため事業名変更



**【4】平成25年度で事業完了（3事業）、廃止(終了)となったもの（1事業）**

ページ	事務事業名	事業担当課	理 由
1-8	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	建設課	事業完了のため
2-2	住宅リフォーム助成	建設課	平成25年度で県事業終了に伴い、助成事業終了
2-6	第5分団消防格納庫の改築	総務課	事業完了のため
3-4	旭小学校なかよし会建設事業	生涯学習課	事業完了のため